

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.3

今のおすすめは ヤチツツジ です



【発見難易度】 白色の花です

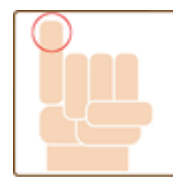
★★★★☆ ツツジ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



低い(20~30cm程度)

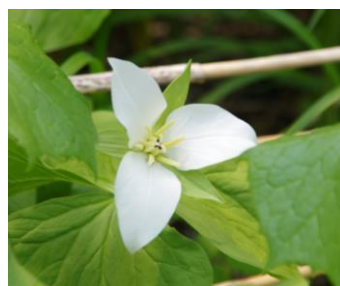


小指の先くらい

【漢字: 谷地躑躅】

常緑の小木で、スズランのようなとても小さな花が一行に並んで咲きます。絶滅危惧B類(EN)に指定されています。木道外周のデッキ1~3の間で群生して真珠の森のような光景が見られます。別名ホロムイツツジです。

オオバナノエンレイソウ シュロソウ科 咲いています



大きな白い花びらが清楚で上品です。花を咲かせるまで15年ほどかかるといわれています。北海道大学の校章モチーフになっているほか、菓子メーカー「六花亭」の紙袋にも描かれています。

夕テヤマリンドウ リンドウ科 咲いています



まるでパラボラアンテナを広げたように、陽が射している午前中に咲き、効率よく虫を集め受粉してもらいます。リンドウとしては小さく高山型です。

ヒメイチゲ キンポウゲ科 咲いています



花の大きさの割に茎がとても細いので、いつも風に揺られています。足元にぽつりぽつりと咲き、まるで湿原の小さな妖精が踊っているようです。白い花びらに見えるのはガクです。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3232 FAX 0162-82-1009

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロベツ湿原センター』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/swc

facebook やっています